

再評価結果（平成20年度 事業継続箇所）

担当課： 都市・地域整備局街路課
 担当課長名： 松谷 春敏

事業名	都市計画道路 福井縦貫線（幸橋）	事業区分	街路	事業主体	福井県
起終点	自 福井市中央1丁目 至 福井市毛矢2丁目			延長	0.57km

事業概要
 老朽化が進んだ幸橋を架け替えることにより、福井市中心市街地において、交通循環の改善および足羽川の河川断面の確保による洪水被害の防止を図る。

H4年度事業化	H11年度都市計画決定 (H19年度変更)	H12年度用地着手	H13年度工事着手
---------	--------------------------	-----------	-----------

全体事業費	110億円	事業進捗率	87.4%	供用済延長	0.14km
-------	-------	-------	-------	-------	--------

計画交通量	36,100台/日
-------	-----------

費用対効果 分析結果	B/C (事業全体)	2.9	総費用 (残事業)/事業全体 12/68億円 事業費：12/68億円 維持管理費：0.16/0.16億円	総便益 (残事業)/事業全体 196/196億円 走行時間短縮便益：182/182億円 走行経費減少便益：13/13億円 交通事故減少便益：1.2/1.2億円	基準年 平成19年
	(残事業)	16.3			

事業の効果等

- ・福井市中心市街地においての交通循環の改善が図られる。
- ・足羽川の河川断面の確保による洪水被害の防止に寄与する。
- ・福井駅周辺土地区画整理事業や市街地再開発事業とともに駅周辺部を一体的に整備することにより、中心市街地の賑わいを取り戻し、都市機能の一層の充実強化を図る。（他 6項目に該当）

関係する地方公共団体等の意見

- ・福井市は福井市の中心市街地活性化計画（H19）で本事業を位置付けしている。
- ・地元商店街は早期の完成を強く要望している。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・隣接地の物件補償に事業採択からH16まで要し、事業が長期化

事業の進捗状況、残事業の内容等

進捗状況：H19.10橋梁本体が完成し、全面開通
 残事業：橋の取付道路の電線共同溝430m

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・橋の取付道路の電線共同溝を平成21年度に完成させ、全線供用予定

施設の構造や工法の変更等

- ・橋の架設工法に移動式クレーンを採用するなどにより工期短縮（8ヶ月）を図った。

対応方針 事業継続（H20.1.18 県公共事業等評価委員会）

対応方針決定の理由
 事業の必要性が認められ、かつ事業進捗上も特段の支障がないと考えられるため。

事業概要図

<p>路線名：都市計画道路 福井縦貫線（フェニックス通り）</p> <p>工事区間：570m（大名町交差点～毛矢交差点）</p> <p>橋梁整備：橋長140m、幅員36.8m（車道4線、右折車線1線、電車2線、両側歩道）</p> <p>道路整備：北詰街路154m、南詰街路276m</p> <p>事業期間：平成4年度～21年度</p> <p>総事業費：110億円</p>	<p>道路平面図</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものである。